

(公社) 富山県建築士会富山支部における大規模地震時の防災対策活動等の経緯

(かぐてんぼう隊とやまの活動を開始した経緯)

平成27年8月11日

(公社) 富山県建築士会富山支部

◆2011年度事業

◇2012年3月15日～17日

- ・被災地訪問：支部長が宮城県建築士会の被災地訪問事業等に参加し、5月の講演会及び7月の被災地訪問事業の協力を要請。内諾を得る。

◆2012年度事業

◇2012年5月15日 支部講演会開催

- ・演題：被災地域の復興計画と今後の展望
- ・講師：(財) 宮城県建築住宅センター理事長 三部佳英
- ・参加者：支部会員等約50名

◇2012年7月6日～7月9日 被災地訪問事業実施

- ・内容：宮城県内の被災地視察とボランティア活動、宮城県建築士会との意見交換会
- ・参加者：支部会員等26名

◇2013年1月15日 座談会開催

- ・テーマ：被災地訪問から半年、その体験をこれからどう生かすか。
- ・参加者：被災地訪問事業参加者12名

◆2013年度事業

◇2013年5月14日 支部講演会開催

- ・演題：大規模災害時の消防活動と建築士への期待
- ・講師：富山消防局警防課長 吉田辰義 消防指令長
- ・参加者：支部会員等約50名

◆2014年度事業

◇2014年5月10日 支部講演会開催

- ・演題：東日本大震災時や中越地震時の支援活動と実地体験から
- ・講師：富山県建築住宅課 蟹谷友之 主査
- ・参加者：支部会員等約40名

◇2014年9月～12月 行政機関との協議

- ・内容：大規模地震時における行政機関と建築士会の協力体制について
- ・対象機関：富山県、富山市

◇ 2014年11月8日 ブロック塀等危険個所診断

- ・内 容：総曲輪地区自主防災会の協力により、地区内の道路に面する全てのブロック塀等の危険個所を診断、報告
- ・参加者：支部会員10名＋総曲輪地区自主防災会役員

◇ 2014年11月22日 防災フォーラム開催

- ・基調講演：東日本大震災にどう立ち向かったか
- ・講 師：宮城県建築士会 女性部会 清本多恵子 会長
- ・パネルディスカッション：地震被害を最小限にとどめるために
- ・パネラー：宮城県建築士会 女性部会 清本多恵子 会長（生活再建など今後の活動方針）
宮城県建築士会 女性部会 星ひとみ 副会長（応急危険度判定等の実態報告）
新潟県建築士会 片桐三郎 片桐工務店代表（中越地震時の活動紹介）
富山県建築士会 小林英俊 専務理事（建築士会として取り組むべき課題紹介）
富山県建築士会 山本幹史 富山支部支部長（富山支部の活動と今後の方向提案）
- ・司会進行：富山県建築士会 今村彰宏 副会長
- ・参加者：支部会員等約50名

この中で、宮城県建築士会が福祉キャラバン隊として、家具の固定や住宅改造などの活動を20年間にわたって実践してきたことを知る。

また、富山県建築士会の公益事業として、高齢者の住宅の家具の固定などを行うことの提案がなされた。

◇ 2014年3月29日 震災炊き出し体験会開催

- ・内 容：日本赤十字社富山県支社の協力により、震災炊き出し器具やテントを借用
- ・場 所：丸の内2丁目地区の協力により、駐車場を開放して実施。
- ・参加者：支部会員や町内役員など約30名

◆ 2015年度事業

◇ 2015年5月16日 支部講演会開催

本年度事業として、家具の転倒防止活動を行うことを決定し、同様の活動を10年にわたって実践している「わがやネット」という先達を見つけ、代表理事の児玉博士に講演を依頼。

- ・演 題：誰もが安心して暮らせる街にするためには
(福祉住環境整備から家具転倒防止対策、そして地域の見守り支援へ)
- ・講 師：一般社団法人 わがやネット 代表理事 児玉道子 工学博士
- ・参加者：支部会員等約50名

◇ 2015年8月30日、9月5日 かぐてんぼう隊とやま出動

- ・内 容：高齢者住宅における家具の転倒防止対策（家具の固定等）を行う。同時に住宅用火災報知器が未設置の場合は取り付け作業も行う。
- ・対象者：総曲輪地区防災会の協力により地区内から希望者を募集
- ・かぐてんぼう隊参加者：支部会員から募集し、現在20名

以上